PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

BEST AVAILABLE CO-

(11) Publication number :

09-289605

(43) Date of publication of application: 04.11.1997

(51) Int. CI.

H04N 5/225 G01N 21/84 H05K 13/04

(21) Application number: 08-100745

(71) Applicant:

MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD

(22) Date of filing:

23. 04. 1996

(72) Inventor:

TANABE ATSUSHI MORIMOTO MASAMICHI

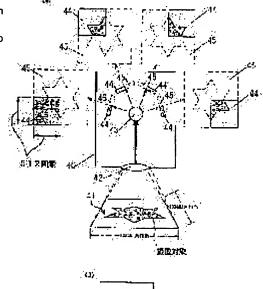
INOUE MAMORU

(54) IMAGE PICKUP DEVICE

(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an image pickup device by which an image with high resolution is picked up at a low cost easily at a high speed.

SOLUTION: A distribution means 4 uniformly distributes a light from an image pickup object area 41 collected by a lens 42. Each CCD 44 arranged in an image forming face 45 receives lights from different parts. The light received by each CCD 44 is converted into an electric signal and it is outputted as a video signal.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

30.08.2001

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted

registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of

rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998, 2000 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開番号

特開平9-289605

(43)公開日 平成9年(1997)11月4日

(51) Int.CL ⁶		鎖別記号	庁内整理番号	ΡI			技術表示箇所
H04N	5/225			H04N	5/225	Z	
G01N	21/84			G01N	21/84	Z	
H05K	13/04			H06K	13/04	M	

審査請求 未請求 請求項の数8 OL (全 8 頁)

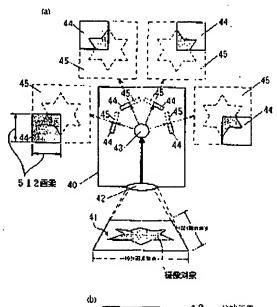
(21)出顧番号	特顧平8-100745	(71)出顧人 000005821
		松下電器産業株式会社
(22)出顧日	平成8年(1996)4月23日	大阪府門真市大字門真1006番地
		(72)発明者 田邉 教
		大阪府門真市大字門真1006番炮 松下電器
		産業株式会社内
		(72)発明者 森本 正通
		大阪府門真市大学門真1006番地 松下電器
		建築株式会社内
		(72)発明者 井上 守
		大阪府門真市大学門真1006番地 松下電器
		産業株式会社内
		(74)代理人 弁理士 森本 議弘

(54) 【発明の名称】 提像装置

(57)【要約】

【課題】 高解像度の画像を、高速かつ容易で安価に撮像することができる撮像装置を提供する。

【解決手段】 レンズ42で集光された撮像対象領域4 1からの光を均等に分岐手段43で分岐する。分岐された各光を、結像面45内で撮像対象領域41の異なる一部分を受光するように配置されている各CCD44で受光する。各CCD44で受光した光を電気信号に変換し、映像信号として出力する。



43--- 分岐手段

【特許請求の範囲】

【請求項1】 画像処理を行う対象物の画像を得るために、その対象物が含まれる撮像対象領域を撮像する撮像 装置において、レンズにより集光された前記撮像対象領域からの光を複数に分岐する分岐手段と、前記分岐手段により分岐された各光をそれぞれ受光する複数の操像素子とを備え、各撮像素子を、前記撮像対象領域を撮像素子数で分割したそれぞれ異なる領域からの光を受光するように配置し、各撮像素子から得られた画像を連結し前記撮像対象領域の全域の映像信号として出力する撮像装 10 置。

1

【論求項2】 分岐手段を、透過性のある鏡で構成した 請求項1に記載の撮像装置。

【請求項3】 各撮像素子から得られた画像の大きさが 等しくなるように分岐手段と撮像素子との間隔を調整す る機構を備えた請求項1に記載の撮像装置。

【請求項4】 各撮像素子から得られた画像が連続するように、撮像対象領域からの光の結像面での撮像素子の配置を調整する機構を備えた請求項1に記載の撮像装置。

【請求項5】 各撮像素子から得られた画像の重複部分の映像信号をカットして出力する回路を備えた請求項1 に記載の撮像装置。

【請求項6】 各撮像素子から得られた画像に対応する 映像信号のレベルを同一に調整して出力する回路を備え た請求項】に記載の撮像装置。

【請求項8】 請求項2から請求項7に記載の構成から、いずれか複数組み合わせて構成した撮像装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の居する技術分野】本発明は、画像処理を行う対象物の画像を得るために、その対象物を撮像する撮像装置に関するものである。

[0002]

【()()()3]画像処理を行う場合の対象物の画像を得る

光素子としてはCCD(Charge Coupled Device)が一般的に用いられている。CCDを用いた撮像装置には、撮像装置(あるいは撮像対象)を移動することで2次元の撮像対象領域を撮像するラインセンサーと、2次元の対象領域の移動をともなわずに撮像するエリアセンサーがある。一般的には、信号の伝達方式の関係で、512×480画素の画像が撮像できるエリアセンサーが多く用いられている。

【0004】しかし、近年の撮像対象の細密かつ複雑化にともない、対象物をより高い分解能で撮像することが必要となってきた。そのため、高精度を要求される分野では、一般的な512×480画素からなるものよりも高解像度の画像が必要とされている。

[0005]

【発明が解決しようとする課題】高解像度の画像を得るための撮像方法としては、大きく3種類が考えられる。その1つは、図1に示すように、1024×1024画素相当の撮像対象領域内にある撮像対象10に対し、撮像装置として512×480画素のエリアセンサー1120を例えば矢印Y1~Y3で示すように移動させ、その位置毎に撮像対象10を撮像し、複数の分割画像12(この例では、4枚となる)を得る方法である。

【0006】この方法は最も安価ではあるが、画像を入力する時間とエリアセンサー11を用いた撮像装置の移動時間の両方が必要なので、全体として撮像時間の合計は大きくなり、撮像スピードとしては大変遅いものとなる。また、画像処理においては、4枚の分割画像12を結合処理して得られた結合画像13として扱わなければならない。この結合には、撮像装置の取り付け角度および回転のズレや、撮像装置の移動方向および抑揚のズレなどの要素を考慮しなければならず、完璧に結合するのは大変困難であり、間違って結合すると結合画像14のような画像を処理することになり、正確な画像認識が行えない。

【0007】なお、撮像装置を移動させる代わりに複数台(この例の場合4台)の撮像装置を用いて行うことも可能であり、この場合には、ズレ要素も軽減するが依然として画像を結合する処理は必要となり、さらに撮像装置の増加台数分高価になるだけで、あまり問題が解決されたとはいえない。

【0008】撮像装置を移動させるもう一つの方法は、図2に示すように、1024×1024画素相当の撮像対象領域内にある撮像対象20に対し、撮像装置として1行1024画素のラインセンサー21を例えば矢印Y4で示すように移動させながら、各行ごとに撮像対象20を撮像し、各行ごとの撮像画素を連続的に蓄積して1枚の画像22を得る方法である。

し、この方法でも、撮像装置を移動しながら撮像するた め、全体として撮像時間は大きくなり撮像スピードとし ては大変遅いものとなる。

【①①】①】また、行単位の撮像であるため、ラインセ ンサー21の取り付け角度および回転のズレや、移動方 向および抑揚などにより、撮像された画像が変形画像2 3のようになる場合がある。これを回避するためには、 上記の要素を校正してやらなければならないが、撮像が 撮像装置の移動をともなうため大変な手間となる。

【0011】最も単純な方法としては、図3に示すよう 10 えたことを特徴とする。 に、1024×1024画素相当の撮像対象領域内にあ る撮像対象30に対し、図1に示す512×480画素 のエリアセンサー11より高解像度である例えば102 4×1024画素のエリアセンサー31を撮像装置とし て用いて、一回の撮像で画像32を得る方法などがあ る。

【0012】との方法は、撮像装置の移動をともなわな いため撮像時間もかからず連続した画像32を得ること ができるが、使用しているCCDは、その画素数が5.1 2×480画素のエリアセンサーの4倍程度で生産が非 20 を同一に調整して出力する回路を備えたことを特徴とす 常に困難であり一般的に普及していないこともあって、 非常に高価となり実用的ではなくなる。

【0013】本発明は、上記の問題点を解決するもの で、組立・加工工程における撮像画像に対する画像処理 による各種計測により位置検出および検査される撮像対 象物に対して、その位置検出および検査を高精度化する ために、より高分解能で高精度な画像認識を可能とする 高解像度の画像を、高速かつ容易で安価に撮像すること ができる撮像装置を提供する。

[0014]

【課題を解決するための手段】本発明の撮像装置におい ては、分岐手段により分岐された各光をそれぞれ受光す る各撮像素子を、撮像対象領域を撮像素子数で分割した それぞれ異なる領域からの光を受光するように配置し、 各撮像素子から得られた画像を連結し撮像対象領域の全 域の映像信号として出力することを特徴としたものであ り、組立・加工工程における撮像画像に対する画像処理 による各種計測により位置検出および検査される撮像対 象物に対して、その位置検出および検査を高精度化する ために、より高分解能で高精度な画像認識を可能とする 40 高解像度の画像を、高速かつ容易で安価に撮像すること ができる。

[0015]

【発明の実施の形態】本発明の請求項1に記載の撮像装 置は、画像処理を行う対象物の画像を得るために、その 対象物が含まれる撮像対象領域を撮像する撮像装置にお いて、レンズにより集光された前記撮像対象領域からの 割したそれぞれ異なる領域からの光を受光するように配 置し、各撮像素子から得られた画像を連結し前記撮像対 象領域の全域の映像信号として出力することを特徴とす

【10016】請求項2に記載の撮像装置は、請求項1に 記載の分岐手段を、透過性のある鏡で構成したことを特 徴とする。請求項3に記載の撮像装置は、請求項1に記 載の各撮像素子から得られた画像の大きさが等しくなる ように分岐手段と撮像素子との間隔を調整する機構を備

【0017】請求項4に記載の撮像装置は、請求項1に 記載の各撮像素子から得られた画像が連続するように、 撮像対象領域からの光の結像面での撮像素子の配置を調 整する機構を備えたことを特徴とする。

【0018】請求項5に記載の撮像装置は、請求項1に 記載の各撮像素子から得られた画像の重複部分の映像信 号をカットして出力する回路を備えたことを特徴とす る。請求項6に記載の撮像装置は、請求項1に記載の各 撮像素子から得られた画像に対応する映像信号のレベル る。

【0019】請求項7に記載の撮像装置は、請求項1に 記載の各撮像素子から得られた画像に対応する映像信号 を連結して出力する回路と、独立して出力する回路とを 備えたことを特徴とする。

【0020】請求項8に記載の撮像装置は、請求項2か ら請求項7に記載の構成から、いずれか複数組み合わせ て構成したことを特徴とする。以上の構成により、レン スにより集光し分岐手段により均等に分岐した撮像対象 30 領域からの光の各結像面内に、その光の異なる一部分を それぞれ受光するように配置された各撮像素子により、 各結像面内への光を受光して電気信号に変換し、映像信 号として出力する。

【1)021】以下、本発明の実施の形態を示す撮像装置 について、図面を参照しながら具体的に説明する。本発 明の第1の実施の形態の撮像装置を図4に基づいて説明 する。

【0022】本実施の形態の撮像装置40は、図4に示 すように、撮像対象として星模様が描かれた 1024× 1024画素相当の撮像対象領域41を、512×51 2 画素の撮像素子としてのCCD44を4つ組み合わせ て撮像する例である。

【0023】図4(8)は撮像装置40で対象領域41 を撮像している様子を示している。対象領域41からの 光はレンズ42で集光され、分岐手段43にて4つのC CD44に均等に分割され受光される。受光された光は 各CCD44で電気信号に変換される。各CCD44は

成した映像信号として出力する。

【0024】図4(h)は撮像装置40から出力された 映像信号を画像処理装置に入力したときの画像イメージ である。この画像イメージは、1024×1024画素 からなり高解像度のうえ画像処理装置に入力された段階 で直正に結合されているため、高精度な画像処理を行う ことが可能となる。

【1)()25] 本発明の第2の実施の形態の撮像装置を図 5に基づいて説明する。本実施の形態の撮像装置50 は、図5に示すように、撮像対象として星模様が描かれ 10 た1024×1024画素相当の撮像対象領域51を、 512×512画素からなる4つの撮像素子としてのC CD54, 56, 58, 59を組み合わせて撮像する例 である。

【0026】図5(a)は撮像装置50で対象領域51 を撮像している様子を示している。対象領域51からの 光はレンズ52で集光され4分の3透過ミラー53に当 たる、この光のうち4分の1の光は反射しCCD54に 受光される。残りの4分の3は通過し3分の2透過ミラ CD56に受光される。残りの3分の2は通過し2分の 1透過ミラー57に当たる。この光のうち半分の光は反 射しCCD58に受光される。残りの半分は通過しCC D59に受光される。

【0027】結局、レンズ52から入った光は、CCD 54.56,58,59に均等に受光されることにな る。CCD54、56,58,59は、それぞれ画像5 4′.56′.58′,59′のように、対象領域51 のうちのそれぞれ異なる4分の1の領域を受光するよう された光はそれぞれ電気信号に変換され、撮像装置50 からはCCD54,56、58,59の電気信号を連結 して合成した映像信号として出力する。

【0028】図5(b)は撮像装置50から出力された 映像信号を画像処理装置に入力したときの画像イメージ である。本発明の第3の実施の形態の撮像装置を図6に 基づいて説明する。

【0029】本実施の形態の撮像装置60は、図6に示 すように、撮像対象として太い格子模様が描かれた10 24×1024画案相当の撮像対象領域61を.512 ×512 画案の撮像素子としてのCCD63を4つ組み 合わせて撮像する例である。

【0030】ととでは、図6(a)に示すように、撮像 装置60で対象領域61を撮像する。撮像装置60の内 部は、図6(b)に示すように、入力光日1を分岐手段 62で4つに均等に分岐させ、4つのCCD63にそれ ぞれ受光させるようになっている。CCD63はそれぞ

CCD63で電気信号に変換され、それらの電気信号を 連結して合成し一つの映像信号として撮像装置60から 出力する。

【10031】対象領域61から各CCD63までの光路 長が4つとも等しい場合、出力される映像信号を画像人 力装置に入力した画像イメージとしては、図6(c)に 示すように、格子模様の太さの均一な対象領域61と同 等の画像イメージになる。しかし、各光路長が異なって いる場合、図6 (d) に示すように、格子模様の太さの 異なる画像イメージになる。その場合、CCD63を分 岐手段62へ近づける或いは遠ざける方向へ移動させて 光路長を変更することで、図6 (c) のような画像イメ ージに調整することができる。

【0032】なお、CCD63の移動による調整の代わ りに、分岐手段62とCCD63の間にズームレンズを 入れ調整する方法でも同様の効果が得られる。本発明の 第4の実施の形態の撮像装置を図7に基づいて説明す

【0033】本実施の形態の撮像装置70は、図7に示 -55に当たる。この光のうち3分の1の光は反射しC 20 すように、撮像対象として格子模様が描かれた1024 ×1024画素相当の撮像対象領域71を、512×5 12画素の撮像素子としてのCCD72を4つ組み合わ せて撮像する例である。

【りり34】とこでは、図7(a)に示すように、撮像 装置 7 () で対象領域 7 1 を振像する。撮像装置 7 () の内 部には、図7(b)に示すように、4つのCCD72が それぞれ対象領域71のうち異なる4分の1の領域を受 光するように配置してある。また、各CCD72は、図 7 (b) に示すように、結像面73内を上下左右かつ回 に配置しておく。CCD54,56、58,59で受光 30 転移動ができるようになっている。受光された光は各C CD72で電気信号に変換され、それらの電気信号を連 結して合成し一つの映像信号として撮像装置70から出 力する。

> 【りり35】CCD72が正しく配置されている場合、 出力される映像信号を画像入力装置に入力した画像イメ ージは、図7 (c) に示すように、格子模様が連続した 対象領域71と同等の画像イメージになる。しかし、平 行または回転ズレして配置されている場合、図7 (d) に示すような格子が不連続な画像イメージになる。この ような場合は、各CCD72を結像面73内で移動する ことで、図7(c)のような画像イメージになるように 調整できる。

【りり36】本発明の第5の実施の形態の撮像装置を図 8に基づいて説明する。本実施の形態の撮像装置8() は、図8に示すように、撮像対象として格子模様が描か れた1024×1024画素相当の撮像対象領域81 を、552×552画素の撮像素子としてのCCD82

7

部には、図8(b)に示すように、4つのCCDB82がそれぞれ対象領域81のうちの異なる4分の1の領域を受光するように配置してある。ただし、CCD82は、図8(b)に示すように、結像面83外に20画素程度はみ出し、他のCCDと20画素程度重複するような位置に配置されている。受光された光は各CCD82で電気信号に変換され、それらの電気信号のうち有効範囲84に相当する部分のみを連結して合成し一つの映像信号として撮像装置80から出力する。

【0038】 ACCD82が正しく配置され、かつ各有効範囲84が正しく設定されている場合、出力される映像信号を画像入力装置に入力した画像イメージは、図8(c)に示すように、格子模様が連続した対象領域81と同等の画像イメージになる。しかし、CCD82が正しく配置されていない場合、図8(d)に示すような格子が不連続な画像イメージになる。このような場合は、有効範囲84の設定を変更することで、図8(c)のような画像イメージになるように調整できる。

【0039】本発明の第6の実施の形態の撮像装置を図 9に基づいて説明する。本実施の形態の撮像装置90 は、図9に示すように、撮像対象としては白地である1 024×1024画素相当の撮像対象領域91を51 2×512画素の撮像素子としてのCCD92を4つ組 み合わせて撮像する例である。

[0040] ことでは、図9(a)に示すように、撮像 装置90で対象領域91を撮像する。撮像装置90の内部には、図9(b)に示すように、4つのCCD92がそれぞれ対象領域91のうちの異なる4分の1の領域を受光するように配置してある。受光された光はそれぞれのCCD92で電気信号に変換され、それちの電気信号 30をゲインコントロール93を通しセレクタ94で連結して合成し一つの映像信号として撮像装置90から出力する。

【0041】CCD92の感度がすべて等しい場合、出力される映像信号を画像入力装置に入力した画像イメージは、図9(c)に示すように、均一な対象領域91と同等の画像イメージになる。しかし、CCD92の感度がそれぞれ異なる場合、図9(d)に示すような明るさならのある画像イメージになる。このような場合は、各ゲインコントロール93の設定を変更することで、図9(c)のような均一な画像イメージになるように調整することができる。

【0042】本発明の第7の実施の形態の緑像装置を図 10に基づいて説明する。本実施の形態の緑像装置10 1は、図10に示すように、緑像対象として星模様が描かれた1024×1024画素相当の操像対象領域を、 512×512画素の撮像素子としてのCCD100を つのCCD100がそれぞれ対象領域のうちの異なる4分の1の領域を受光するように配置された撮像装置101で対象領域を撮像する。受光された光はそれぞれのCCD100で電気信号に変換される。

【0044】図10(a)に示すように、撮像した対象領域をモニタ102に表示する場合。図10(b)に示するCCD100から出力された各電気信号をセレクタ103で切り替え、各電気信号の太線の部分を合成し連続した映像信号として転送する。同様に、画像処理装置104にも転送は行えるが、高速に転送を行うために、図10(c)に示す各CCD100から出力された映像信号からなる電気信号を4系統並列に画像処理装置104に転送する。これらの電気信号に含まれる各映像信号を画像処理装置104では4つのメモリ105に独立して格納し、画像処理を行う際には4つのメモリ105を1つのメモリとして処理をおこなう。

[0045]

【発明の効果】以上のように本発明によれば、レンズにより集光し分岐手段により均等に分岐した撮像対象領域20 からの光の各結像面内に、その光の異なる一部分をそれぞれ受光するように配置された各撮像素子により、各結像面内への光を受光して電気信号に変換し、映像信号として出力することができる。

【0046】そのため、単一の高解像度の撮像素子を使用した撮像装置と同一解像度の撮像装置を安価に実現することができる。また、撮像装置または対象物の移動をともなわないため、高速に撮像することができるとともに、撮像画像の変形の発生を防止することができる。

[0047]また、画像処理装置への画像転送も単一の高解像度の撮像素子を使用した撮像装置より高速化することができる。また、撮像装置から出力された画像は単一の高解像度の撮像素子で撮像された画像と変わらない結合状態にすることができ、従来の画像処理による複雑な画像の結合が必要なくなり、簡単にかつ正確に画像認識することができる。

【0048】以上により、組立・加工工程における撮像画像に対する画像処理による各種計測により位置検出および検査される撮像対象物に対して、その位置検出および検査を高精度化するために、より高分解能で高精度な画像認識を可能とする高解像度の画像を、高速かつ容易で安価に撮像することができる。

【図面の簡単な説明】

- 【図1】従来の撮像装置による画像撮像の説明図
- 【図2】従来の別の撮像装置による画像撮像の説明図
- 【図3】従来のさらに別の撮像装置による画像撮像の説 明図
- 【図4】本発明の第1の実施の形態の撮像装置による画

40

(6)

特開平9-289605

1024西美

10

【図6】本発明の第3の実施の形態の撮像装置による画像撮像の説明図

【図7】本発明の第4の実施の形態の撮像装置による画像撮像の説明図

【図8】本発明の第5の実施の形態の操像装置による画像操像の説明図

【図9】本発明の第6の実施の形態の撮像装置による画像撮像の説明図

【図10】本発明の第7の実施の形態の撮像装置による

画像撮像の説明図

【符号の説明】

* 43.62 分岐手段

44, 54, 56, 58, 59, 63, 72, 82, 9

2, 100 CCD

53 4分の1透過ミラー

55 3分の1透過ミラー

57 2分の1透過ミラー

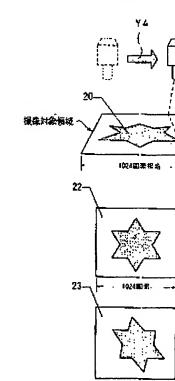
93 ゲインコントロール

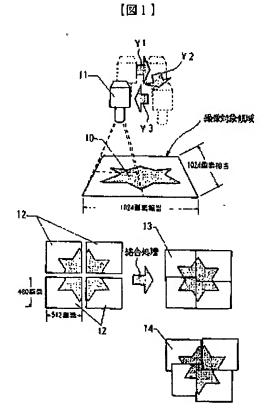
94.103 セレクタ

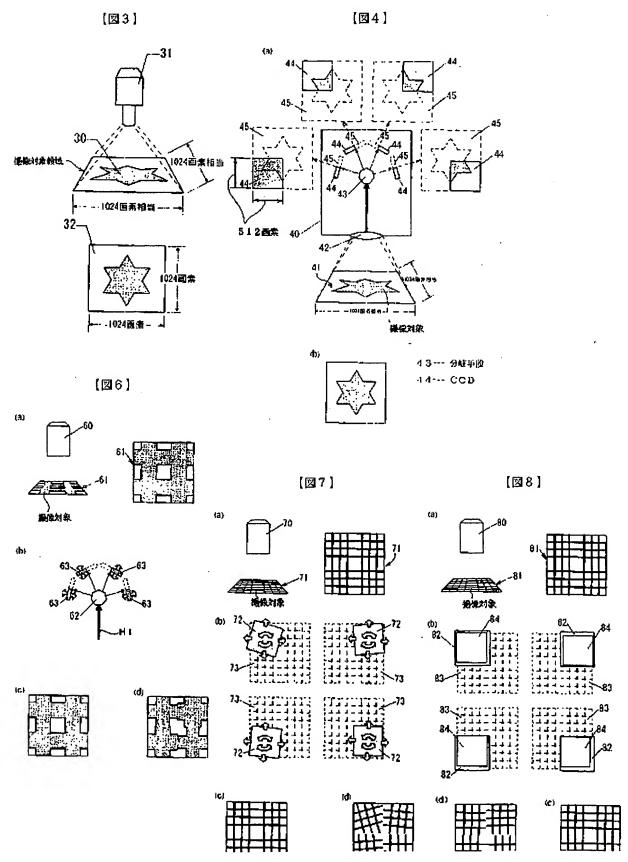
102 モニタ

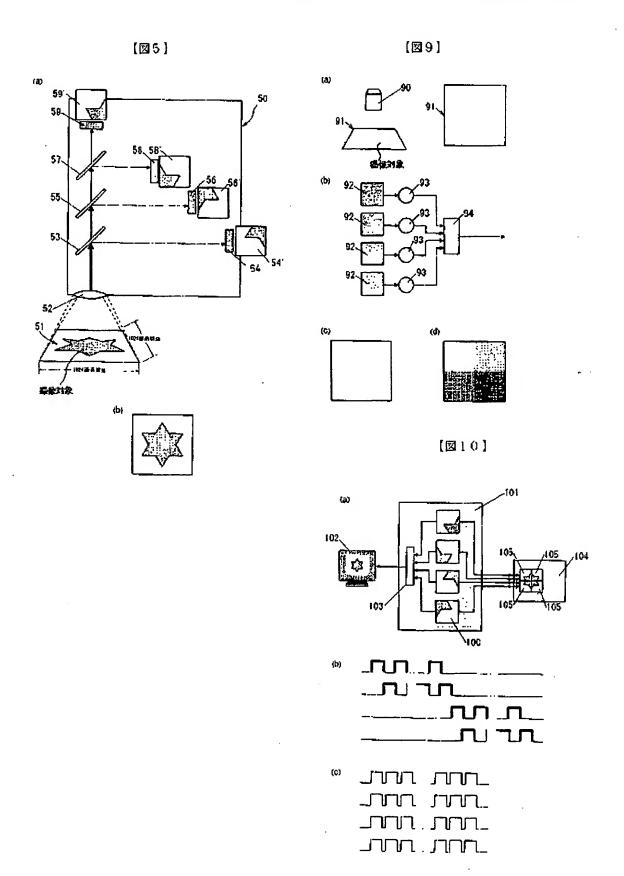
10 104 画像処理装置

[図2]









This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

☐ BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
FADED TEXT OR DRAWING
BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
□ other:

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.